

誠心訪問看護 浜浜通信 Vol.29

深緑の折、皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。
晴れたり雨が降ったり、天気の移り変わりが多いこの時期。気候の変化はありますが、体調管理に気を付けながら今月も過ごしていきたいと思ひます。

お詫び 通信 27号（R5年4月発行）の新規リハビリスタッフの田丸の紹介に「作業療法士」と記載の誤りがありました。正しくは理学療法士となります。

看護スタッフ増員！ 土日の空き枠あります！

当ステーションは今季3名のスタッフを迎えました。

今ならスムーズにお受け入れできます！平日のご相談もお待ちしております

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	要相談	要相談	○	○
午後	要相談	要相談	○	○	要相談	○	○

お知らせ

新規スタッフ紹介

6月に看護師1名を迎え、
12名体制となりました。

看護師の 金子 です（令和5年6月～）

急性期病院、ケアミックス病院で看護を行ってきました。
ご利用者様やご家族様に寄り添い、ご自宅で必要な看護の提供ができるように頑張っていきたいと思ひます。



ST(言語聴覚士)のリハビリってどんな内容？

言語聴覚士がサポートすべき障害は様々で、患者様一人ひとりに合った訓練や指導が求められます。今回は言語聴覚士が対応する主な障害の種類と、リハビリの内容についてご紹介します。

～嚥下編～

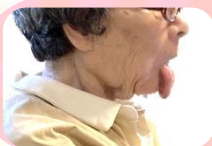
まずはバイタル測定と補聴器・集音器の調整をします。



〈座位〉

安全に食べるために座る姿勢の指導をします。※PT・OTと連携して姿勢の調整をします。

続いて、深呼吸の練習や首・肩・目の運動をします。



〈口の体操 ㊦〉

口を大きく開ける、舌を出す・左右上下に廻旋する、頬を膨らませるなど、舌・唇・喉の筋力を高めるための運動をします。

〈嚥下おでこ体操〉

手で額を押さえることで抵抗をかけ、喉ぼとけ辺りを意識しながらあごを引くことで、舌骨上筋群や咽頭筋等、嚥下に必要な筋力を強化します。



〈トロミ付け〉

お一人で、ダメにならないように適量のトロミ付けの習得の指導をします。※ひとりひとりのトロミの状態に合わせて、混ぜる用具を提案します。

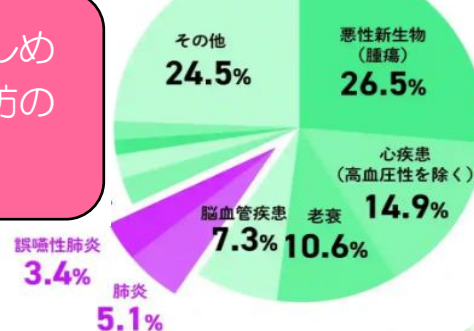
〈頸部の聴診〉

食べる時に誤嚥や咽頭に残留の有無を嚥下音(ゴックン)で確認をします。



連絡ノートに御家族や利用者の方にリハビリ内容や注意点等を記載します。

【主な死因に占める肺炎の割合】



嚥下訓練によって嚥下機能の低下を防ぎ、食事を楽しめるようになったり、栄養状態の改善・誤嚥性肺炎予防の効果が期待できます。

どんなことでもご相談ください ❀

